



日本赤十字社

平成30年 夏発行

理 念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの権利擁護と最善の利益を守り、心身ともに健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった養育環境を提供します。

# 秋田赤十字乳児院

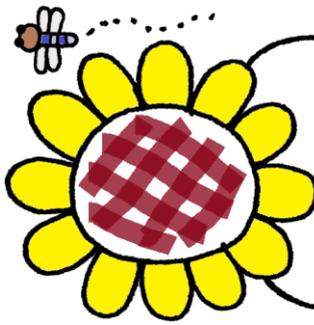
広報誌 第50号



# よちよちちゃん



■編集・発行 秋田赤十字乳児院  
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3  
TEL 018-884-1760 FAX 018-884-1762  
電話相談 018-884-1761 (8:30~23:00)



# 『よちよちちゃん』創刊から 第50号を迎えました！！



## 第1号 よちよちちゃん

平成16年12月1日に広報誌「よちよちちゃん」が創刊され、今回で第50号を迎えました。

創刊以来、関係機関をはじめとし、日頃お世話になっている地域の方々に乳児院の機能や地域子育て支援事業の紹介等、院外に向けて広報してきました。また、保護者の皆様には、お預かりしているお子さんの生活の様子や成長した姿を紙面を通してお伝えしてきました。

第50号を迎えるにあたり、今までこの広報誌「よちよちちゃん」に携わってきた歴代編集委員とともに「よちよちちゃん」に寄せる思いをまとめてみました。

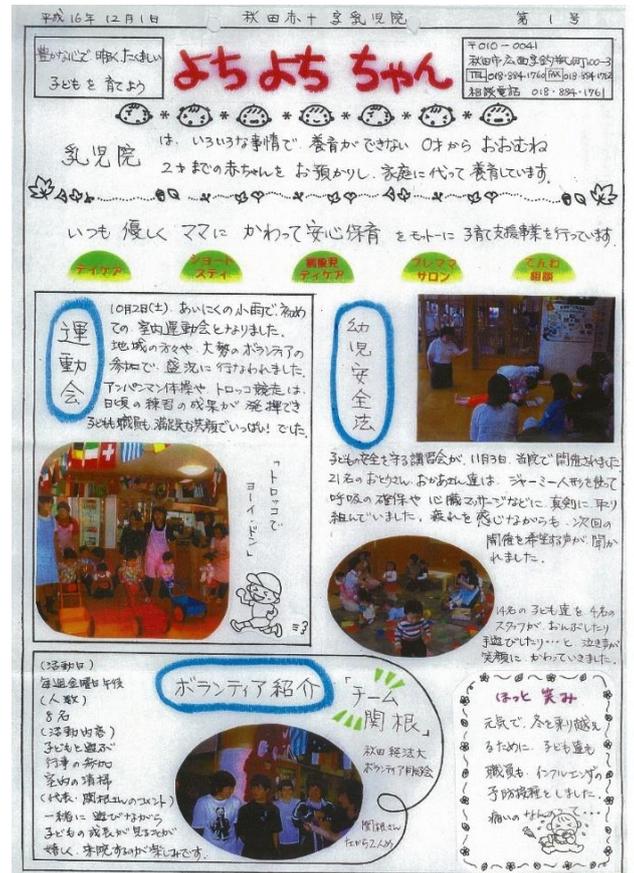
## 「よちよちちゃん」誕生



…歩き始めの子どもをイメージ…

様々なフォントや色を検討し、クレヨンによる手書きで作成した **よちよちちゃん** のオリジナルロゴが完成しました。

創刊号から第9号までは手書きによる制作でした。「本文もすべて手書きで限られたスペースに記事や写真を配置しなければいけなかったので、何度も校正と書き直しが繰り返され大変だった。」と当時の編集委員は苦労話をされていました。用紙サイズもA3片面だったこともあり、伝えたいことをどう表現したら良いのか、また、記事に合った写真の選択についてもこだわったと聞きました。何よりも、「乳児院の子ども達の成長をあったかいイメージで伝えたい。」、乳児院の役割とともに「一般的な家庭と変わりなく生活を送っている。」ことを伝えることで乳児院そのものを知ってもらいたいという思いがありました。



## 写真へのこだわり



広報誌の一面をはじめ、紙面には多くの子ども写真が掲載されています。しかしながら、子どもを被写体とするのは本当に大変で、ベストな一瞬は、狙っても撮れないことがほとんどです。

創刊当時は、デジタルカメラではなかった為、現像されて確認できる写真に一喜一憂でした。「写真に写る子どもの表情はカメラを向けた人へ向けられたものです。写真1枚に子どもと撮る人（職員）の関係性が現れる」と助言され、これには納得でした。日々の養育の中で自然で子どもらしい写真を撮り掲載することで日赤本社のHPに採用されたこともありました。



子どもの視線にあわせてパチリ



## 初代、幻の広報誌が存在??

今回の特集を掲載するにあたり、歴代編集委員のOGへインタビューをした際、なんと「よちよちちゃん」創刊のはるか前に前身となる広報誌の存在が明らかになりました。現物は残念ながらありませんが…当時の養育者数名で乳児院をアピールする「かわら版」を作成していたとか。外部有識者へのインタビュー記事を掲載したりして、「職場内の雰囲気は暖かく、それがひいては子どもにも還元される。そんな働きやすい職場であることをアピールするためのものだった。」とのことでした。

また、その幻の広報誌編集に携わった職員がよちよちちゃん創刊時、編集委員としても活躍していました。



これからも  
よちよちちゃん は…

創刊当時から最も大切にしていたこと・・・「子どもたちの明るい笑顔」そして、当乳児院の養育姿勢が伝わるような誌面づくりを心がけ、広報誌としての役割を果たしていきます。

最後に、お忙しい中インタビューに答えてくれたOGの皆さんありがとうございました。

## ひよこ組

腹這い練習だった赤ちゃんたちはあっという間にずり這い、ハイハイでいろいろなところに興味津々。好奇心いっぱいに進んでいきます。つかまり立ちも上手になりました。早く靴を履いてお外に遊びに行きたいね。(丸谷)



視線の先には何があるのかな？

## ぱんだ組

立っちがとっても上手になったぱんださん。職員と手をつないでお散歩にもいけるようになりました。「あ！にゃんにゃんだよ」「わんわんもいたね！」「はじめて”が”いっぱい！楽しいなあー♪ (下山)



公園でひと休み。ジュースおいしい！



# 保育室ダイアリー

## ばんび組

待ちに待った動物園！門をくぐるとカンガルーやゾウさん、ペンギンがみんなを出迎えてくれました。初めて見る動物におっかなびっくりなA君。慣れてしまえばエサやりだってお手のもの。自ら近寄りあげていました。動物をいっぱい見てご飯やスイーツを食べて心も体も大満足！(高橋)



ヤギさんいっぱい食べて大きくなってね

## ことい組

3回目のお出かけは、電車でGO！！とはいうものの一駅の旅です。ホームで待つみんなの前を新幹線こまちが猛スピードで通過。今までは駅に止まっている「こまち」しか見たことが無かった子ども達からは、「わ～こまちだ」と大歓声があがりました。お昼のお子様ランチもおいしかったね。(鈴木(い))



ドキドキワクワク七分間の電車の旅

編集後記 ～スタッフから一言～

全国的に「災害級」の暑さに見舞われる中、秋田も例外なく猛暑に襲われております。さて、今号で50号を迎えることができた「よちよちちゃん」ですが、当時の編集担当への取材により、産みの苦しみは相当なものだと痛感しました。記念の50号の表紙は、ホップくんとかわいいこどもたちの写真となりました。エッ！ホップくんのこと知らないっ！？くわしくは当乳児院のホームページをみてね！(菊地)